

鳥取県立倉吉東高等学校

Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



S E I R E I
K O E N
G I N G A
S H I O N
S U I R A N



SCHOOL
GUIDE
2022

学校概要

設置学科

Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



全日制普通科

定員200名 5クラス編成 単位制

定時制普通科

40名(学校案内、別刷り)

本校の特色

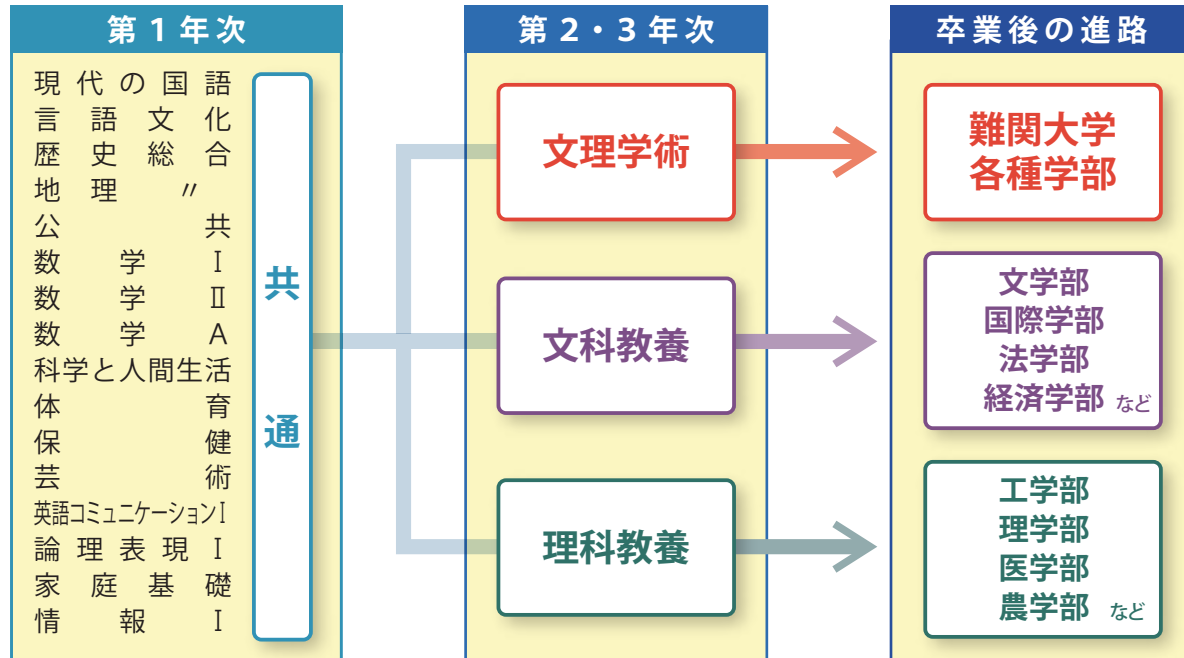
Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



- 1 「倉吉東高のかたち」の理念のもと、一人ひとりの社会的自立に向けた、最善の支援をしています。
- 2 「学びの主体性」を高めるために、「ICTを活用した主体的で深い探究的な学び」を実施しています。
- 3 すべての生徒に「勉強と部活の両立」を奨励し、一人ひとりが心豊かにたくましく生きる東高生を目指しています。
- 4 生徒の進学希望者に対応した、文理学術および文科教養・理科教養の類型を設置しています。

学習の内容 (全日制普通科の例)

Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



※令和5年度以降は、国際バカロレア教育の認定により上記の類型が変更になる可能性があります。

鳥取県立倉吉東高等学校は、国際バカロレア (IB) ディプロマ・プログラムの候補校^(※)です (2022年4月現在)。本校は、IBワールドスクール (IB認定校) としての認定に向けた申請段階にあります。IBワールドスクールは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有する学校です。

(※) IBの「初等教育プログラム」(PYP)、「中等教育プログラム」(MYP)、「ディプロマ・プログラム」(DP) の3つのプログラム (および「IBキャリア関連サーティフィケート」) を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IBワールドスクールとして認定されることを保証するものではありません。国際バカロレア機構およびIBのプログラムの詳細については、ウェブサイト (<http://www.ibo.org>) をご覧ください。

卒業生の進路 (合格者のべ人数)

Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



■ 3年間真剣に学習に取り組み、次のような進路実績をあげています

99%以上の生徒が進学希望

	国公立・準大学			私立大			短大(国公立)			専修・各種学校			就職
	現役	浪人	合計	現役	浪人	合計	現役	浪人	合計	現役	浪人	合計	現役
平成31年度入試	113	37	150	85	105	190	6	1	7	8	1	9	1
令和2年度入試	123	29	152	89	39	128	5	0	5	17	0	17	3
令和3年度入試	100	23	123	155	49	204	9	0	9	7	0	7	1
令和4年度入試	93	20	113	188	72	260	13	0	13	10	1	11	1

■ 主な合格大学等 (5年間)

国立

北海道、北見工大、東北大、筑波大、千葉大、お茶の水女子大、東京大、東京学芸大、東京芸術大、金沢大、名古屋大、京都大、大阪大、大阪教育大、神戸大、奈良女子大、鳥取大、島根大、岡山大、広島大、山口大、香川大、徳島大、愛媛大、高知大、九州大、熊本大 その他

公立

国際教養大、東京都立大、横浜市立大、大阪公立大、兵庫県立大、鳥取環境大、島根県立大、岡山県立大、新見公立大、県立広島大、尾道市立大、福山市立大、下関市立大、山口県立大、高知県立大、高知工科大 その他

私立

早稲田大、慶應義塾大、明治大、立教大、法政大、中央大、東京理科大、同志社大、立命館大、関西学院大、関西大 その他

卒業生からのメッセージ



打ち込める
高校生活

角 良子

2022年3月卒業(美保中学校出身)
立命館大学スポーツ健康科学部在学中

皆さんは倉吉東高校での3年間でどのように過ごしたいですか？高校3年間で充実させるためには、夢中になれるものを見つけ出すことが大切です。私は部活動に力を入れていました。部活動は自分自身を大きく成長させてくれました。3年間全力で取り組んだからこそ、学ぶものも多かったと思います。私のように部活動に打ち込むのもよいと思うし、東高ならではの探究活動や学園祭、もちろん学習に夢中になるのもとてもよいことだと思います。3年間はあっという間に過ぎます。「いつの間にか高校生活終わってしまった」とならないように、どんどん色々なことに挑戦し、これから先の人生につながる3年間にしてほしいと思います。

倉吉東高はたくさんの分野のステージが用意されています。その中から、これに挑戦する！これを頑張る！ということを決めてみてほしいです。限られた時間の中で、自分自身の可能性を広げてください。仲間共にたくさんのことを経験し、素敵な3年間になることを祈っています！



チャレンジできる
学校

岡本 晃徳

2022年3月卒業(河北中学校出身)
国際教養大学国際教養学部在学中

みなさんは倉吉東高校にどんなイメージがありますか？私は入学する前は勉強や部活に追われて大変そうだなと思っていました。同じように考える人は多いと思います。倉東生は勉強、部活、学校行事に熱心に取り組んでいて、確かに忙しいかもしれません。しかし、受け身にならず主体性を持って行動している人が多勢います。ここ数年はコロナ禍が続いていますが、みなさんの学校生活はいかがですか？行事、授業、部活動などで制限されることが多かったと思います。東高も様々な面で縮小を余儀なくされました。しかし、学園祭や球技大会などの主要な行事は制限がある中でも生徒が対策を考え、主体的に運営することで充実したものになりました。私はサブリーダーとして学園祭に携わせてもらったのですが、制限がある中でも各生徒が学園祭をよりよいものとするために積極的に活動している姿が印象的でした。何事も熱心に取り組むと忙しくなり大変だと思うかもしれませんが、始めてみるとおもしろいものです。みなさんも倉吉東高校で様々なことに自分からチャレンジしてみませんか？

School Life Photo Gallery

強歩大会



ICT教育



スポーツ大会



学校行事

7月上旬 学園祭

東高最大の行事。一昨年、昨年は2日間で実施。1～3年が5つの縦割りチームに分かれ、総合優勝を争います。多くの生徒が



4月～7月 チューター制度

2・3年生がチューターとなり、新入生に学校生活についての指導や助言を行っています。1年生にとっては貴重なアドバイスの場として、2・3年生にも自らの成長の場となっています。



1月下旬 (1年生)

大山スキー・スノボ

2泊3日の日程で、霊峰大山でスキー・スノボを行います。多いですが、最終日には上級者コースに挑戦



9月下旬 強歩

学校を発着し、東郷湖畔を歩きます。途中、休憩所とゴール地点の学校では休



が高校生活一番の思い出に学園祭を挙げています。



10月中旬
(2年生)

海外研修旅行(台湾)

例年は海外の文化や生活に直接触れることによって、国際的な視野を広め、異文化理解を深めています。海外の人と交流を図ることによって実践的な国際的態度を育成します。一昨年、昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、県内で実施しました。



スキーボード研修(昨年度は未実施)

スキーボード研修を行っています。初心者も挑戦する生徒も少なくありません。

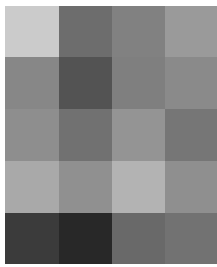


昨年度は未実施)

よく30kmのコースで行っています。中保護者からの差し入れがあります。



学校生活



在校生からのメッセージ

生徒会長

中原 雄大

3年（東伯中出身）

ここに載っている数ある文面の中で、僕のメッセージに目を向けて下さりありがとうございます。ここでは「一步踏み込んだ倉吉東高校」というテーマで話していきたいと思います。まずは学習面から。本校では、これからの時代に活躍できる人材を育成するため2021年に入学した生徒から一人一台Chromebookを持ち、ICTを活用した授業を行っています。ここで踏み込みポイント（以後「踏みポ」と略します）その①。僕はChromebookを持っていない世代なのですが、持っている学年の教室の前を通ると生徒一人ひとりが端末をまるで手足のように使いこなしているのを見ます。このような光景から、倉吉東高はICT化している高校だと言えます。また、探究活動のように、自分で調べる事への問いを立て、研究を進めていく活動も行われています。ここでの研究テーマが自分の将来へと大きく影響することもあります。次に行動面です。倉吉東高といったやはり学園祭ではないでしょうか。本校の学園祭は県内最



大級の規模で行われます。ここは生徒一人一人の主体性が光る場となります。主体性？と思う方のために「踏みポ」その②。本校の学園祭では先生方は大きく関わりません。発案も、準備も、運営も生徒主体でやっていきます。このようにして成り立つ学園祭は最高の思い出となります。学園祭以外にも、スキー実習、研修旅行など楽しい行事がたくさんあります。勉強や部活、行事などの準備に追われる日々で大変に思うこともあるかもしれませんが、それ乗り越えたときの達成感は計り知れないものとなります。是非、本校での様々な経験を通して充実した高校生活を送って下さい。

倉吉東高校 Q & A

Q 1

「倉吉東高のかたち」とは何ですか？

A 1

倉吉東高校は、単に大学に合格する力を育成するだけでなく、知的好奇心をもって課題を発見し、探究し、解決する主体的学習者の育成を目指しています。そして21世紀をリードする人材を育成したいと考えています。その為に様々な取り組みを行っていますが、それらの教育理念を系統的に示したものが「倉吉東高のかたち」です。

Q 2

東高の卒業生に
国公立大学進学者が
多いのはなぜですか？

A 2

国公立大学では少人数教育が行われ、研究施設も整っているため、志望する生徒がたくさんいます。また東高は受験に必要か否かに関わらず、全教科をまんべんなく学習し基礎学力と教養を高めることを重視しています。

そこで養われた力で、国公立大学の合格者が多くなっていると考えています。

Q 3

授業でスマホを使用していると聞きましたが？

A 3

2021年度入学生から一人一台端末を導入し、1・2年次生はChromebookを使用して授業に取り組んでいます。ICTを駆使した展開で学習に取り組み、これからの時代に活躍できる人材になることを目指しています。3年次生はスマホを使用して授業に取り組んでいます。Chromebookとスマホは、始業までとSHR後は自己研鑽による使用も認められています。

Q 4

校則は厳しいですか？

A 4

どの学校にも、それぞれの学校に応じた校則があると思います。東高でも社会常識をふまえ、高校生として節度ある服装の規定等を作っています。厳しいと思うかどうかは本人次第ですが、在校生から厳しいという声はあまり聞かれません。



探究学習進化中!!

新型コロナウイルスに振り回された令和3年度でしたが、昨年度までの倉吉東高校探究学習の蓄積をもとにして、1、2年生がそれぞれの探究学習に取り組みました。



左の写真は、9月に行われた「中間発表会」の様子です。探究の途中経過をまとめ、発表しました。参観した外部講師の先生や生徒の質問に答えることで、自らの探究を客観化でき今後の活動の方針が定まります。

知的好奇心 上昇中 ↑↑↑



第6回高校生国際シンポジウムで**最優秀グランプリ**を受賞した亀井俊佑くん(令和4年3月卒業)は、Global Link Onlineの招待部門の社会科学分野にオンライン参加し、“**The Bus Route with the most stops in All of Japan**”というタイトルで、全編英語で発表しました。結果、同分野で第3位に輝きました。



1月にはオンラインを利用して、2年生の代表と海外合同探究班が探究成果発表会で発表しました。



「第7回高校生国際シンポジウム」のポスター部門に本校から7グループ11名がオンラインで参加しました。人文科学・教育分野で福井さん「万葉集の未解説文字の解説に伴う和歌の解釈」(写真下左)と奥野さん「不思議の国のアリスにおけるアリスの自己同一性の認識」(写真下右)が、それぞれ優秀賞を受賞しました。



福井優芽さん (3年)

私は英米文学が好きで、このテーマに決めました。探究活動を通して文学作品は見る視点によって沢山の発見があることに気づき、探究の面白さを実感しました。さらに研究したいと思うようになりました。

私がこのテーマにした理由は、和歌が好きだったことや“令和”の出典が万葉集であったからです。限られた資料から和歌を解説する謎解きのような感覚や、正解のない問いに自分なりの答えを考えるのが楽しかったです。



奥野羽結さん (3年)

令和3年度

探究テーマ例

- 同調圧力と感染症
- 夢野久作『少女地獄』の「火星の女」はなぜ19歳の少女を描いたのか
- 在来イワナの保全と林業の両立
- テレビの今後
- アメリカザリガニの可能性
- 人間が不満を感じることなく覚醒するアラーム音
- シャチの分類
- カエルの呼吸数と温度の関係
- 色の組み合わせで経済が変わる!?

部活動

倉吉東高校では、毎年90パーセント以上の生徒がいずれかの部に所属し、「文武両道」を合言葉に、勉強と部活動との両立に励んでいます。

また、高校の運動部・文化部の全国大会には、インターハイ（全国高等学校総合体育大会）、全国高総文祭（全国高等学校総合文化祭）など、競技や分野によって様々な大会があり、大舞台で活躍するチャンスも広がります。近年多くの部が全国大会・中国大会等で活躍しています。ぜひあなたも部活動を通じて、高校生活を豊かなものにしてください。

運動部

- 硬式野球
- テニス
- ソフトテニス
- バレーボール
- バスケットボール
- 剣道
- バドミントン
- 卓球
- ラグビー
- サッカー
- 水泳
- 陸上競技
- ハンドボール
- ソフトボール
- アーチェリー

文化部

- 新聞
- 書道
- 囲碁
- 合唱
- 美術
- 放送
- オーケストラ
- 演劇
- 茶道
- 解放研

全国大会出場 陸上部（男女）、アーチェリー部（男子）、ソフトボール部（男子）、テニス部（女子）、放送部、新聞部、オーケストラ部

中国大会出場 陸上陸上部（男女）、剣道部（男女）、ソフトボール部（女子）、水泳部（女子）、ソフトボール部（男子）、ソフトテニス部（女子）、卓球部（男女）、テニス部（女子）、囲碁部、合唱部
※過去2年分



陸上競技



硬式野球



ラグビー



剣道



アーチェリー



放送



ソフトボール



オーケストラ



テニス

Tottori Prefectural Kurayoshi-Higashi High School



鳥取県立倉吉東高等学校

〒682-0812 鳥取県倉吉市下田中町 801 番地

TEL 0858-22-5205(代) FAX 0858-22-5206

✉ kurae-h@mailk.torikyo.ed.jp

<https://www.torikyo.ed.jp/kurae-h/> 倉吉東高 検索

